

# 製販ドリブンモデルワークショップ&個別技術相談会inふくおか

ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク「ニーズ発表会」/第115回e-ZUKAIライバレー産学官交流研究会(通称ニーズ会)

福岡県内の中小ものづくり企業は、北部九州に集積する自動車・半導体産業等で培った独自の技術力を有する企業が多いものの、国内外で成長が見込める医療分野へ単独で参入するには、医療現場のニーズ把握から事業化ノウハウ、販路開拓等の課題がみられます。

そこで、医療機器製造販売企業との連携により無理なく円滑に医療分野へ新規参入を行う方法や全国の先進事例を学ぶとともに、中小ものづくり企業と医療機器製造販売企業のマッチングや新規参入のヒント等を探るため、ワークショップ&個別技術相談会を開催します。多数のご参加をお待ちしております。

日時:ワークショップ 平成28年2月22日(月) 13:30~18:30  
 個別技術相談会 2月23日(火) 9:30~15:15  
 会場:のがみプレジデントホテル(福岡県飯塚市新立岩12-37)  
 定員:ワークショップ 100名、個別技術相談会 8社

**参加費  
無料**  
 (交流会は  
3,000円/人)

## 《スケジュール》

### 1. ワークショップ(2月22日)

- ①13:30~15:00 製販ドリブンモデル~無理なく円滑な医工連携のかたち~  
 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 理事 柏野 聡彦 氏
- ②15:00~15:30 医療現場におけるイノベーションの取組  
 飯塚病院 イノベーション推進本部 兼 企画管理課 稗島 武 氏
- ③15:40~17:00 医療機器製造販売業と中小ものづくり企業の連携事例 《各20分》  
 (株)フジタ医科器械 代表取締役社長 前多 宏信 氏  
 (株)パラマ・テック 代表取締役 深水 哲二 氏  
 (株)常光 医療機器・診断薬事業本部 学術マーケティング課長 薬袋 博信 氏  
 (株)河野製作所 ものづくり技術部 新規開発課 串畑 恭平 氏
- ④17:00~18:30 交流会(参加費 3,000円/人)



柏野氏著書

### 2. 個別技術相談会「医療機器製造販売企業との連携 ~自社技術の見せ方~」(2月23日)

	相談時間	フジタ医科器械	パラマテック	常光	河野製作所
午前	9:30~10:00	A	B	C	D
	10:00~10:30	D	A	B	C
	10:45~11:15	C	D	A	B
	11:15~11:45	B	C	D	A
午後	13:00~13:30	E	F	G	H
	13:30~14:00	H	E	F	G
	14:15~14:45	G	H	E	F
	14:45~15:15	F	G	H	E

《主催》福岡県(ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク)、飯塚医療イノベーション推進会議(飯塚病院、九州工業大学、公益財団法人飯塚研究開発機構、飯塚市、)、嘉飯桂産業振興協議会

《企画協力》一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ

《お問い合わせ・申込み先》

飯塚市 経済部 産学振興課(担当:阿部、手柴、太田)

電話:0948-22-5518 FAX:0948-22-6062 E-mail:sangaku2@city.iizuka.lg.jp

**申込締切(先着順)**  
**【個別技術相談会】2月8日(月)**  
**【ワークショップ】2月18日(木)**

《参加申込書》 ※FAXまたはe-mailにて、必要事項を記載の上お申し込みください。

会社・団体名					
住所	TEL		FAX		
E-mail	個別技術相談会※1	午前希望	午後希望	参加希望なし	
	所属・役職	氏名	ワークショップ	交流会	個別技術相談会
参加代表者 ※2			参加・不参加	参加・不参加	参加・不参加
参加者 ※2			参加・不参加	参加・不参加	参加・不参加

※1 個別技術相談会は、午前又は午後のいずれかで4社の医療機器製造販売企業と面談して頂きます。

なお、申込が定員を上回った場合、参加できないことがありますのでご了承下さい。また、面談をスムーズに進めるため、参加される企業様の保有する**ものづくり技術の特徴等を事務局から事前にお尋ねさせていただきます。**

※2 ご記入頂いた個人情報本事業の連絡のみに使用します。

# 参加予定の講師・企業様のご紹介

## 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 理事 柏野聡彦 氏

【略歴】医療福祉機器分野に約20年たずさわり、2010～2011年度には経済産業省「平成22年度補正 課題解決型医療機器等開発事業」の事業管理支援法人として同事業のスタートアップに関与。東京慈恵会医科大学ME研究室訪問研究員や東京大学大学院医学系研究科客員研究員などを歴任。2013年9月から一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ理事(現職)。2014年4月から一般社団法人日本内視鏡外科学会医工学連携委員会委員。  
 【活動状況】医療機器特有の市場や法規制に関するノウハウを有する「製販企業」に注目し、製販企業とものづくり企業との連携による、無理なく円滑な医療機器産業への参入のかたちとして「製販ドリブンモデル」を提唱、全国各地で同モデルの実践に注力している。



## 飯塚病院 イノベーション推進本部

飯塚病院 イノベーション推進本部 (Innovation Promotion Office) は、医療の質の向上を目指して医療イノベーションを推進し、Patient Firstを実践するための部署である。

イノベーション推進本部では、「ニーズ」を基にした開発、つまり患者さんや現場が抱える問題点、困っていることを出発点に開発を進めている。2012年10月の発足以降、様々な企業との共同研究を進め、その活動の幅を大きく広げている。また2014年5月には、九州工業大学・飯塚市・飯塚研究開発機構と連携し、医療関連産業に参入を目指している中小メーカーを多方面からバックアップしている。



【上空から見た飯塚病院】

## フジタ医科器械

【資本金】7,900万円 【売上高】77億円  
 【従業員数】79名 【本社地】東京都文京区  
 【取扱商品】脳外科鋼製小物・生体情報測定装置等  
 【医工連携の考え方】一蓮托生と考えておりますので、成功するまで協働し続けます。



脳神経外科用手術器械



生体情報関連

## パラマ・テック

【資本金】1億6,550万円 【売上高】350億円  
 【従業員数】400名グループ全体 【本社地】福岡市東区  
 【取扱商品】自動血圧計、心電計、血流計  
 【医工連携の考え方】医療器の開発においては医との連携は必須。また中小企業単独での生き残りは難しい。医だけではなく多角的な連携が必要。弊社は現在あるグループ会社の中の1社として生き残り成長を目指している。



点滴制御装置



バイタルサインモニター

## 常光

【資本金】1億4,964万円 【売上高】88億円  
 【従業員数】235名 【本社地】東京都文京区  
 【取扱商品】臨床検査用分析装置、体外診断薬等  
 【医工連携の考え方】製販ドリブンモデルを軸とし、とにかく会話をすることを基本とし進めています。



電解質分析装置



遺伝子検査用体外診断用医薬品

## 河野製作所

【資本金】1,000万円 【売上高】15億円  
 【従業員数】135名 【本社地】千葉県市川市  
 【取扱商品】手術用針付縫合糸、歯科用矯正器具  
 【医工連携の考え方】お互いの得意とする技術を生かし、世界オンリーワン新製品を開発を目指す



【マイクロサージャリー用針付縫合糸とゴマの比較】



【歯科用矯正器具】